

原 広司 の世界

～この谷間の学び舎で

内子The文楽2026公演×大瀬中学校設計建築家原広司の世界を知る講話

講師

よしみ
吉見

しゅんや
俊哉



社会学者。1957年、東京生まれ。國學院大学観光まちづくり学部教授、東京大学名誉教授。長く東京大学で教え、同大学大学院情報学環長、副学長、東京大学出版会理事長などを歴任。主な著書に、2025年3月発行原広司×吉見俊哉著書『このとき、夜のはずれで、サイレンが鳴った』等、多数。

日 時

令和8年10月17日（土）
13：30～14：30（13：00開場）

場 所

内子町立大瀬中学校 多目的ホール
愛媛県喜多郡内子町大瀬中央5880番地

受 講 料

お一人 1,000円（内子町民500円）



ナビゲーター
武内陶子

定員

先着100名

※ご予約はお電話にて
承ります。

申込先

内子座文楽実行委員会

TEL0893-44-2114

受付時間：平日8時30分～17時15分



大瀬中学校：原広司＋アトリエ・ファイ建築研究所設計（1992年竣工）
左奥に見える円形の音楽ドームにて、文楽公演を初上演